

開催日時	平成25年7月17日(水)	会場	(一社)神奈川県建築士事務所協会 会議室		
出席者	担当副会長 委員長 副委員長 委員 旧委員 事務局	棕茂廣 根岸光司 高橋英二 清水煬二 清水康弘 梅澤典雄 野口友弘	福井綾子 小松正道 坂本歩美	増田務 加藤一郎	黒部光司

## ○棕担当副会長挨拶

## 1. 新委員長挨拶・委員紹介

根岸委員長より挨拶がなされ、調査鑑定登録におけるメリットの拡充並びに必修講習会受講料の再考等、今後検討を行いたい旨が述べられた。また続いて、今期委員および前委員の自己紹介がなされた。

## 2. 今期活動方針について

資料1に基づいて今期活動方針(案)の確認を行い、内容を一部修正の上、下記内容に沿って活動を行うことが確認された。尚、苦情解決業務担当委員の公募、会員専用相談窓口設置の必要性、インスペクション制度への参加については、その必要性や需要を把握するため、今後開催する研修会において受講者を対象にアンケートを行うこととした。

## 【指導委員会 今期活動方針】

## 1. 委員会開催日程について

8月(夏期)と2月(調査鑑定研修会実施月)を除く、年10回開催する。

## 2. 苦情解決業務について

(業務実施日について)

・毎週水曜、委員2名体制にて実施する。

※実施除外日：毎月第5水曜日・ゴールデンウィーク・夏期(8月中旬)・年末年始  
(相談業務担当者について)

・現委員の他に、委員経験者や公募について検討する。

(実施に際しての主な留意事項)

・当番委員は相談者に対して匿名とする。

・当番委員は相談者より個別に業務及び調査等の依頼を受けてはならない。

(後日、調査鑑定名簿を介しての依頼も同様とする。)

・相談者への後日回答及び苦情対象事務所に対する要請を別途必要とする場合は、可否等も含め、委員会での決裁を経て行なうこととする。については、時間を要する旨を相談者に伝える。

・事務局より相談案件を事前に当番委員へ送付する際、担当副会長と委員長にもccにて送付する。

## 3. 調査鑑定業務について

(研修会の実施について)

1回目(7月頃に実施) → 知識の向上、研鑽、共有を目的とする。

2回目(2月頃に実施) → 25年度は登録更新用研修会となる。

※25年度予算の受講者数設定は、2回合計で210名である。

(本研修150名+追加研修60名)

(登録事務所における調査業務の把握について)

・調査業務の実態を把握するため、報告書の提出(回収)方法について検討を行う。

4. 「机の隅に」を用いた講習会について

会員の受講率アップと25年度予算の年間収入200,000円を達成すべく、引き続き各ブロックでの実施等、受講者数確保に努める。(現在の収入:69,000円)

5. 会員向けの相談業務について

会員専用相談窓口の設置および会員および消費者フォローの一環として、完成保証制度導入について検討を行う。

6. 既存住宅のインスペクションについて

調査鑑定その他、第三者検査業務登録制度の確立について検討を行う。

3. 調査鑑定追加研修会(7月26日)開催について

標記研修会の開催について討議がなされ、下記にて運営を行うこととした。尚、当日は建築士法、重要事項説明、机の隅にそれぞれの抜粋を参考資料として配布することとした。

【スケジュール】

\*タイトル 建築トラブル対処法についての研修会

\*開催時刻 委員集合12:50 受付13:15~ 開講13:30~16:50

\*司会 加藤委員

\*開会挨拶 13:30~ 小林会長

\*相談事例に基づく建築トラブル対処法

【事例1】 13:35~ 棕副会長

【事例2】 14:40~ 黒部委員

【事例3】 15:40~ 清水(場)委員

\*最近の判例について 16:15~ 星野弁護士

\*閉会挨拶 16:45~ 棕副会長

4. 相談業務8月以降のスケジュールの確認について

事務局にて作成された12月までのシフト案について確認がなされた。尚、変更等が生じた場合は、速やかに事務局へ報告することがあわせて確認された。

5. 苦情解決業務について

苦情相談の照会、申込及び相談状況について

6月12日以降に対応したレポートの内容について確認がなされた。

6. その他

今後の委員会開催日程について

第2回 9月11日(水) 15:00~ 会場:神事協会議室

第3回 10月9日(水) //

第4回 11月6日(水) //

第5回 12月11日(水) //

第6回 1月22日(水) //

第7回 3月12日(水) //

以上

開催日時	平成25年9月11日(水)	会場	(一社)神奈川県建築士事務所協会 会議室		
出席者 (○)	担当副会長 委員長 副委員長 委員 事務局	×棕茂廣 ○根岸光司 ○高橋英二 ×佐藤光良 ○黒部光司 ○坂本歩美	○加藤一郎	○清水煬二 ○清水康弘	○福井綾子 ○増田務 ○甘粕博史 ○高橋司好

## ○根岸委員長挨拶

## 1. N氏への経過報告書の作成について

苦情相談業務において、相談者より指導委員会としての回答を求められたため、棕副会長が経過報告書を作成し、委員により精査を行った。文言等を修正し、相談者に郵送にて送付することとした。

また今後、例えば会員を対象とした相談があった場合などに、委員会としてどのような対応を取るのか、共通認識(ルール作り)を検討してはどうかという意見があった。

(相談者に対し「対象事務所へ聞き取りを行います。」程度の回答を口頭で行う。等)

## 2. 7月26日開催研修会の収支報告について

7月26日開催「建築トラブル対処法についての研修会」の収支報告については、予算より183,700円の赤字であった。そのため、今後開催する研修会について、受講者増加のための対策を検討する必要があることを確認した。

## 3. 日事連「実例に学ぶ建築士事務所のトラブル予防」研修会について

日事連が作成したテキスト「実例に学ぶ建築士事務所のトラブル予防」に基づく研修会の実施依頼のあったことを受けて検討を行い、以下の通りとなった。

○神事協として、7月26日に「建築トラブル対処法についての研修会」を開催していること、また、来年2月にも同様の研修会を開催予定としており、内容が重複するため当該研修会を実施しないこととする。

○ただし、2月の研修会において、当該テキストについての解説を行うこととしたい。

## 4. 調査鑑定事務所(更新・新規)講習会の検討について

調査鑑定事務所登録講習会について、下記の日程等での開催が決定した。

【開催日】 平成26年2月27日(木) ※星野弁護士には日程打診済み

【会場】 横浜市技能文化会館多目的ホール(1/2利用)

【時間】 13時～17時(予定)

(次回委員会での検討事項)

- ・受講料
- ・講習内容(調査鑑定業務を実際に受託した会員の体験談、賛助会との協力など?)
- ・報告書の回収方法(アンケート形式あるいは登録申請書に添付?)

また、一般社団法人移行に伴い「建築物等調査・鑑定業務登録事務所 要綱」の改正を行う必要があり、見直すこととなった。改正については、下記の通りの意見が出された。

- ・登録事務所を増加させるために、業務範囲を拡大することはできないか。  
例：天井等落下防止、耐震診断適合証明(中古住宅ローン減税等)、増改築工事証明など
- ・要綱において、登録事務所は「理事会の承認」を経る必要があるが、「名簿での報告」と改正できないか。

5. (公財) 住宅リフォーム・紛争処理支援センターとの打ち合わせについて

9月6日に神事協において行った、(公財) 住宅リフォーム・紛争処理支援センターとの打ち合わせ(対応 根岸委員長、増田委員、坂本職員) について増田委員より報告があった。

(打ち合わせ概要)

- ・(公財) 住宅リフォーム・紛争処理支援センターが行っているリフォーム電話相談では、現地相談や面談が必要な相談者に対してアンケート調査を元にした業界団体の相談窓口を紹介している。
- ・紹介後の対応について把握するため、また対応できる団体を育成する目的として、各団体の体制や仕組みについての調査を行いたい。
- ・神事協の苦情相談関係の活動についての概要や実績、問題点等をまとめた資料を作成し、当該センターが行う調査業務に公募をして欲しい。(モデルケースとして採用された場合、調査業務契約を締結する可能性もある。)

(指導委員会としての対応)

増田委員に資料を取りまとめていただき、提出をすることとなった。(締切 9月末)

6. 平成26年度予算作成のスケジュール(案)について

9月以降、平成26年度予算作成についての作業を根岸委員長を中心に進めていくことを確認した。

7. 苦情解決業務について(状況報告)

苦情相談の紹介、申込及び相談状況について

7月17日以降に対応したレポートの内容について確認がなされた。

8. 副委員長の選出について

根岸委員長より、今後、家づくりセカンドオピニオン専門委員会が本格的に活動を始めた場合、高橋副委員長には担当理事として責務を負っていただくこととなるため、指導委員会を補佐する副委員長を前期経験者より1名選出させていただきたいとの提案があり、委員の互選により加藤委員が副委員長として選出された。

9. その他

- ・加藤副委員長に、県西ブロックでの「机の隅に」講習会企画状況について確認をお願いした。
- ・次回、委員会は10月9日(水)15時より 神事協2階会議室にて

以上

開催日時	平成25年10月9日(水)	会場	(一社)神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者 (○)	担当副会長 委員長 副委員長 委員 事務局	○棕茂廣 ○根岸光司 ○高橋英二 ○佐藤光良 ○黒部光司 ○坂本歩美	○加藤一郎 ×清水煬二 ×福井綾子 ○増田務 ×甘粕博史 ○高橋司好

- 棕副会長挨拶
- 前回議事録確認

○根岸委員長より、平成25年10月3日付「役員等の費用弁償に関する規則」が暫定的に変更になったことについて説明。これに従い、委員交通費が変更となった。

(現況) 交通費(実費) + 日当(半日分1,000円) + 地域割増額  
(暫定) 交通費(実費) + 日当(200円)

#### 1. 調査鑑定登録事務所(更新・新規)講習会開催の検討について

2月27日開催「調査鑑定登録事務所(更新・新規)講習会」について、講師依頼をしていた星野弁護士より、体調不良のため辞退し城田孝子弁護士に交代したい旨の連絡があり、城田弁護士に講師依頼をすることとなった。

なお、講習内容については、調査鑑定業務の実例(2種程度)、事例紹介(城田弁護士より)を予定し、11月6日の委員会にて正式決定の上、城田弁護士にも確認をお願いすることとした。また、前回委員会で日事連「実例に学ぶ建築士事務所のトラブル予防」の解説を行うとしたが、販売している旨の紹介程度に留めることとした。

#### 2. (公財)住宅リフォーム・紛争処理支援センターへの対応について

9月6日に行った(公財)住宅リフォーム・紛争処理支援センターとの打ち合わせに基づき、増田委員に資料を作成していただき9月30日付で提出を行ったところ、同センターより意図するものと異なっている旨の連絡があったため、再提出を行うこととした。

なお、再提出にあたっては、増田委員より、次回委員会にたたき台を提出していただき、委員会にて検討をした上で年内に回答をすることとした。

#### 3. (公財)横浜市消費者協会との覚書について

(公財)横浜市消費者協会との「消費生活相談に伴う住宅の施行に関する調査、診断および専門的助言に関する覚書」の更新について、下記の要望事項があったため検討を行った。

##### 【要望事項】

- (1) 現在は、2名体制で対応をお願いしているが、1名体制への変更は可能か。
- (2) 現在は、調査診断と調書作成を一括して行っているが、調査診断(口頭での報告)のみへの変更は可能か。

##### 【検討結果】

対応をお願いしている横浜支部佐藤委員に確認を行い、(1)(2)ともに対応可能との回答があったため、要望に応じる旨を(公財)横浜市消費者協会に報告することとした。

#### 4. 平成26年度委員会予算要望案の作成について

根岸指導委員長に作成していただいた「平成26年度指導委員会予算案」を元に検討を行った。内容は下記の通り。

##### 【平成26年度指導委員会 予算案(第1次)】

- ・平成26年度収入予算 1,810,000円
- ・平成26年度支出予算 1,430,800円
- ・会議費 171,200円

・「机の隅に講習会」は実施をせず、残部（一部）については新規登録事務所に配布し、神事協のPRに活用することとする。

5. 苦情解決業務について（状況報告）

1) 苦情相談の紹介、申込及び相談状況について

9月11日以降に対応したレポートの内容について確認がなされた

2) 苦情相談の対応方法について

6. その他

1) 日事連「平成25年度か美半期事情解決業務実施報告」について

報告件数は2件とし、実施報告書、個別レポートおよび業務台帳について確認、日事連に報告をすることとなった。

2) その他

・次回、委員会は11月6日（水）15時より 神事協2階会議室にて

開催日時	平成25年11月6日(水)	会場	(一社)神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者 (○)	担当副会長 ○椋茂廣 委員長 ○根岸光司 副委員長 ○高橋英二 ×加藤一郎 委員 ○佐藤光良 ○清水煬二 ○福井綾子 ×増田務 ×甘粕博史 ×黒部光司 ○清水康弘 ×小松正道 ×高橋司好 事務局 ○坂本歩美		

## ○前回議事録確認

## 1)誤字2か所修正

- ・2.(公財)横浜市消費者協会との覚書について内 (正)施工(誤)施行
- ・6.その他 (正)「平成25年度上半期～」(誤)「平成25年度か美半期～」

## 2)(公財)横浜市消費者協会との覚書についての進捗状況

- ・事務局より10月23日付で担当者(藤田様)宛にメールで報告済み。

## ○根岸委員長より、10月24日開催統括委員長会についての報告があった。

- ・平成26年度予算案については総財務委員会にて精査の上、再検討依頼がある。
- ・企画委員会主催で「宮城復興応援ツアー」が12月8・9日に開催されるので参加指定だきたい。
- ・11月26日に横浜ワールドポーターズにて、賛助会フェアが開催されるので参加していただきたい。

## ■議題

## 1. 調査鑑定登録事務所(更新・新規)講習会開催の検討について

平成26年2月27日開催「調査鑑定登録事務所(更新・新規)講習会」の内容について検討し、下記の通り決定した。決定事項を元に事務局により開催案内(案)を作成し、委員に精査していただく。

## 【講習会名】

「調査鑑定業務の実例」について研修会

## 【講習テーマ】

調査鑑定業務の実例および裁判事例の紹介

## 【講習内容】

## ①システム解説

## ②調査鑑定業務の実例および鑑定書・報告書の書き方解説(2例)

## A.リフォーム詐欺について(佐藤委員)

- ・(公財)横浜市消費者協会より案件と経緯を説明していただく?
- ・佐藤委員より実務の報告

## B.新築住宅の調査について(椋副会長)

- ・案件と経緯の説明
- ・調査方法の紹介
- ・鑑定書・報告書の書き方を具体的に紹介

## ③裁判事例について(2例)

## ④参加者によるディスカッション

## 【講師】

- ・城田法律事務所 弁護士 城田 孝子
- ・一般社団法人神奈川県建築士事務所協会指導委員会 委員(椋副会長、佐藤委員)

## 【検討事項】

- ・佐藤委員による実例紹介について、(公財)横浜市消費者協会に経緯説明などの協力を依頼できるか打診する。(開催案内(案)を作成し、それを基に説明をする。)
- ・講習会申込欄に、平成24～25年度の業務実績についてのアンケート欄を設ける。

2. (公財) 住宅リフォーム・紛争処理支援センターへの対応について

この案件については、増田委員に一任し、センターとの調整についても窓口となっていただくよう、お願いすることとなった。

3. 苦情解決業務について

1) 苦情相談シフト（平成 26 年 1 月から 3 月）の調整について

苦情相談シフト（案）により、日程の確認を行った。

・シフト日程変更

平成 26 年 2 月 19 日 佐藤委員 → 清水（康）委員

平成 26 年 2 月 26 日 清水（康）委員 → 佐藤委員

その他、変更希望がある場合には、事務局に連絡をお願いすることとする。

2) 苦情相談の紹介、申込及び相談状況について

10 月 9 日以降に対応したレポート内容について確認がなされた。

3) その他連絡事項

4. その他

・次回委員会は、12 月 11 日（水）15：00 から。

・終了後、家づくりセカンドオピニオン専門委員会との合同忘年会を予定。

以上

開催日時	平成25年12月11日(水)	会場	(一社)神奈川県建築士事務所協会 会議室
------	----------------	----	----------------------

出席者	担当副会長	棕茂廣
	委員長	根岸光司
	副委員長	高橋英二 加藤一郎
	委員	佐藤光良 清水煬二 福井綾子 増田務 甘粕博史
		黒部光司 高橋司好
	オブザーバー 事務局	家づくりセカンドオピニオン専門委員 坂本歩美

○棕副会長挨拶

### ■議題

#### 1. 調査鑑定登録事務所(更新・新規)講習会開催の検討について

資料1により坂本職員が説明。平成26年2月27日開催「調査鑑定業務の実例について研修会」についての確認を行った。当日の役割分担については、次回委員会にて決定する。

#### 【前回委員会からの検討事項】

- 1) (公財)横浜市消費者協会に、案件・経緯説明の協力依頼について佐藤委員に調整をお願いしたところ、辞退したい旨の回答があったため、案件・経緯説明、実務報告ともに佐藤委員にお願いすることとなった。また、講習会案内の講師より「(公財)横浜市消費者協会」を削除する。
- 2) 講習会申込書に、平成24～25年度の業務実績についてのアンケート欄を設けたが、文面が分かりづらいため「調査鑑定業務実績件数 ※平成24・25年度実績をご記入ください。」に修正することとした。

また、棕副会長より城田弁護士へ「別府マンション事件」(平成15年2月24日大分地裁判決)の解説について調整いただいたことを報告。

なお、家づくりセカンドオピニオン専門委員会との意見交換を行い、講習会において、家づくりセカンドオピニオン制度の説明時間を設け、調査鑑定事務所名簿の「業務内容」として掲載をすることとなった。

#### 【家づくりセカンドオピニオン専門委員会との意見交換】

- ・相談が複数回に及んだ場合、無償で応じるのは限度がある。
- ・家づくりセカンドオピニオンの実施件数からみて、独自の登録名簿の整備は難しいかと思われる。
- ・家づくりセカンドオピニオン対応事務所の登録要件として、「建築物等調査・鑑定業務登録事務所名簿」への登録が必須となっていることから、当面の間は名簿を兼ねることはできないか。

#### 【結論】

2月27日に指導委員会が開催する研修会の場において、家づくりセカンドオピニオン制度の説明を行い、「建築物等調査・鑑定業務登録事務所名簿」に登録する際に、「業務内容」として「家づくりセカンドオピニオン」選択できるようにし、対応できる事務所については登録してもらうこととなった。このことにより、家づくりセカンドオピニオンの相談についても、名簿での紹介を行えることとなる。

#### 2. 平成26年度予算検討案について

資料2により坂本職員が説明。総財務委員会より検討依頼があった箇所及び修正は行わないことを報告した。検討依頼は下記の通り。

#### 【総財務委員会よりの検討依頼事項】

- 1) 研修会受講料収入については、ポイント利用者についても予測計上する。
- 2) 苦情解決業務について、年間22回(月2回程度)の実施にて検討。
- 3) 研修会講師料について、弁護士20,000円、会員講師6,000円(3,000円×2時間)にて検討。
- 4) 弁護士委員会出席交通費については、3,000円にて検討。
- 5) 講習会講師について、弁護士以外の方の検討。

3. 苦情解決業務について

1) 苦情相談シフトの確認について

2) 苦情相談の紹介、申込及び相談状況について

11月6日以降に対応したレポート内容について確認がなされた。

3) 日事連「苦情解決業務の事例集（平成24年度版）」について

4) その他確認事項

4. その他

・次回委員会は、平成26年1月22日（水）15:00～ 神事協会議室にて

開催日時	平成26年1月22日(水)	会場	(一社)神奈川県建築士事務所協会 会議室		
出席者	担当副会長 椋茂廣 委員長 根岸光司 副委員長 高橋英二 委員 佐藤光良 清水煬二 福井綾子 増田務 甘粕博史 黒部光司 小松正道 清水康弘 高橋司好 事務局 坂本歩美				

## ■議題

### 1. 平成26年度予算検討案について

資料1により坂本職員が説明。第2次委員会予算案について総財務委員会より下記の再検討依頼があったことを報告。椋副会長より、再検討にあたっての経緯説明があり修正を承諾することとなった。

#### 【総財務委員会よりの検討依頼事項】

- 1) 調査鑑定事務所追加研修会(ビデオ研修会)の受講人数を50人から20人で検討。
- 2) 苦情解決業務について、人件費を10,000円から8,000円に修正し、年44回の実施にて検討。

### 2. 2月27日開催「調査鑑定登録事務所(更新・新規)講習会」について

資料2により坂本職員が説明。下記についての検討を行った。

#### (1) 資料の確認について

##### 1) 「登録システムの解説」資料について(平成24年度版を基に検討)

- ・「建築物等調査・鑑定業務登録事務所申請書」及び「登録事務所名簿」に「家づくりセカンドオピニオン」欄を追加し、調査鑑定事務所登録に合わせて登録ができるようにする。
- ・「建築物等調査・鑑定登録事務所申請書」の「その他」欄の標記を下記のように変更する。

#### 建築物等調査の過去2年間の実績について

- |                    |                      |
|--------------------|----------------------|
| * 苦情相談 現場調査 ( ) 件  | * 内覧会同行 内覧会等同行 ( ) 件 |
| * 現場調査 報告書作成 ( ) 件 | * その他 ( ) 件          |

- ・「調査・鑑定業務完了報告書」は削除することとした
- ・家づくりセカンドオピニオンの登録システム解説資料については、同専門委員会に依頼する。内容としては、セカンドオピニオンの意図、目的、予定をしている業務が分かるようなものにしていただく。
- ・最終的な内容確認は、椋副会長と根岸委員長に一任された。

##### 2) 「調査鑑定業務の実例」の資料について

講師である椋副会長と佐藤委員で調整をしていただくこととなった。

##### 3) 「裁判事例紹介」の資料について

講師である城田孝子弁護士と椋副会長で調整をしていただくこととなった。

#### (2) 当日の役割分担について

- ・司会者 甘粕委員
- ・受付 黒部委員、小松委員
- ・ビデオ撮影 清水(康)委員
- ・場内マイク係 高橋副委員長
- ・登録システムの説明 根岸委員長(家づくりセカンドオピニオンについては、同専門委員会に依頼。)
- ・ディスカッションについては、講師3名が受講者との質疑応答を行う。

(3) その他

1) 集合時間の確認

- ・横浜市技能文化会館 2階多目的ホール（舞台側）前 12:45集合
- ・荷物の運搬については、事務局と棕副会長にお手伝いをお願いする。

2) 次第の確定について

時間割等は下記の通り。事務局で作成をし、委員にメールで送付し、確認をしていただく。

時間	項目	担当者
13:00～	受付	黒部委員、小松委員
13:15～13:20	開会挨拶	小林会長※要確認
13:20～13:40	1. 登録システムの解説	根岸委員長 セカンドオピニオン専門委員会
13:40～14:20	2. 裁判事例に基づく調査方法	棕副会長
14:25～13:05	3. 住宅リフォーム詐欺との対決	佐藤委員
15:05～15:15	休憩	
15:15～16:15	4. 瑕疵担保と不法行為責任について	城田弁護士
16:15～16:45	5. ディスカッション	講師 3名
16:45～16:50	閉会挨拶	神事協副会長

3. 公益財団法人住宅リフォーム・紛争処理支援センターからの調査依頼について

資料3により坂本職員が説明。公益財団法人住宅リフォーム・紛争処理支援センターより送付された「住宅・不動産・建設工事等に関する相談窓口・相談業務に関する回答用紙」について、委員会において設問を確認の上、「消費者からの設計事務所に対する相談のみ受付」という基本姿勢を確認の上、回答項目を選択した。回答用紙に清書後、PDF化したものを委員にメールで送付し、確認をしていただく。

4. 苦情解決業務について

1) 苦情相談シフトの確認について

- ・2月5日黒部委員と3月5日清水（場）委員のシフトを交代する。

2) 苦情相談の紹介、申込及び相談状況について

12月11日以降に対応したレポート内容について確認がなされた。

3) その他確認事項

4. その他

- ・次回委員会は、平成26年3月12日（水）15:00～ 神事協会議室にて
- ・2月については、講習会開催のため委員会は実施しない。

以上

開催日時	平成26年3月12日(水)	会場	(一社)神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	委員長 根岸光司 副委員長 高橋英二 加藤一郎 委員 佐藤光良 清水煬二 福井綾子 増田務 高橋司好 事務局 坂本歩美		

・高橋副委員長挨拶

#### ■議題

1. 調査鑑定登録事務所講習会の反省・報告について  
資料1により坂本職員が説明。下記について報告を行った。

- (1) 受講者数 110名(うち、ビデオ研修会10名)
- (2) 収支 収入304,000円/支出78,738円/収支差額225,262円
- (3) 登録申請状況(3月12日時点) 10件 うち、セカンドオピニオン対応5件
- (4) 調査鑑定業務実績件数アンケートについて
  - ・最多32件/2年間
  - ・「実施件数なし」が多い

#### 【講習会の反省点等】

- ・ビデオ研修会用映像に雑音が多い。集音マイクを購入し、質の向上を図りたい。  
(集音マイクについては清水(煬)委員に調べていただく。)
- ・また、機材を揃えるにあたり、他の委員会にも映像講習を進めていきたい。
- ・講習会受講者であっても、名簿への登録は任意であることを確認。

2. 平成26年度苦情相談業務の確認について  
資料2により坂本職員が説明。下記について調整を行った。

- (1) 平成26年度苦情相談業務シフトについて
  - ・平成26年度苦情相談業務の実施回数は年32回以内となったため、上期(4月から9月)16回、下期(10月から3月)14回で実施をする。
  - ・必修研修会については、第1回目7月8・9・10日いずれか、第2回目平成27年2月に実施する。  
【事務局注】会場の空きの都合により7月7日(月)の開催としたい ※城田弁護士内諾済み
  - ・講師については「弁護士以外で検討」との要請を受けているが、1. 会員外の受講者へのアピールのため、2. 研修内容の充実のため、引き続き弁護士に依頼をすることとする。
  - ・委員会開催については、必修研修会開催月を除く年10回開催とする。

#### 【平成26年度 指導委員会開催スケジュール】

- |      |           |                                 |
|------|-----------|---------------------------------|
| 第1回  | 4月16日(水)  | ※会議室の空きがないため要調整 →4月23日(水) 地下会議室 |
| 第2回  | 5月21日(水)  | 2階会議室                           |
| 第3回  | 6月18日(水)  | 地下会議室                           |
| 第4回  | 8月20日(水)  | 地下会議室                           |
| 第5回  | 9月17日(水)  | 2階会議室                           |
| 第6回  | 10月15日(水) | 2階会議室                           |
| 第7回  | 11月19日(水) | 2階会議室                           |
| 第8回  | 12月17日(水) | 地下会議室                           |
| 第9回  | 1月21日(水)  | 2階会議室                           |
| 第10回 | 3月18日(水)  | 2階会議室                           |

#### 【平成26年度 苦情相談業務担当シフト】

- ・シフト表により確認

3. 苦情解決業務について

(1) 苦情相談の紹介、申込及び相談状況について

1月22日以降に対応したレポート内容に確認がなされた。

(2) その他確認事項

苦情対象事務所が神事協会会員だった場合の対応について、確認を行った。

4. その他

・次回委員会は、要日程調整。

開催日時	平成26年4月23日(水)	会場	(一社)神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者 (○)	担当副会長 ○棕 茂廣 委員長 ○根岸光司 ×高橋英二 副委員長 ○加藤一郎 委員 ○佐藤光良 ○清水煬二 ○福井綾子 ○増田務 ○甘粕博史 ○黒部光司 ○清水康弘 ○小松正道 ×高橋司好 事務局 ○野口友弘 ○小林恵美		

・棕担当副会長挨拶

■議題

1. 横浜市消費生活総合センター依頼の消費生活相談に伴う住宅の施工に関する調査、診断及び専門的助言に関する覚書の締結について

- ・上記の依頼があった事に関して、覚書を結ぶこととなった。  
この事について下記の意見や報告があった。
  - ・昨年度は2件(調査報告まで1件)と、佐藤委員より報告があった。
  - ・今年度は1人体制となっているが、支部として料金を折半にして2人体制にしたいという意見が佐藤委員よりあった。…→今後支部で検討する。
  - ・調査結果は口頭により行うとあるが、簡易報告書(日時、件名、対応者、内容)は必要があるとの意見でまとまった。
  - ・当事業については、本会がセンターと覚書を交わしている事から、本会としても内容を把握する必要がある。このことから、実施後簡易報告書を本会へも提出する必要があると考える。  
(棕担当副会長)

2. 苦情対象事務所が神事協会員だった場合の対応について

- ・相談者から直接依頼を受けた時のみ、あっせん業務を行う事を確認した。
- ・委員会として、特別な対応はせずに、講習会等で事例をもとに啓発を行う事とした。

3. 調査鑑定事務所登録状況

- ・79事務所を登録した事を確認した。
- ・現要綱では、理事会承認を受けてからHPに載せる事となっているが、理事会に報告と要綱を変更させる手続きを進めることとなった。(5月22日の理事会に提出)
- ・登録事務所にも、相談業務を行ってもらうなど研修が必要では、と根岸委員長より発言があった。

4. 苦情解決業務について

1) 苦情相談の照会、申込及び相談状況について

事務局より下記の報告があり、委員が内容の確認をした。  
 相談対応件数(面談) 3月13日以降4月22日まで 1件  
 相談対応件数(電話) 3月13日以降4月22日まで 3件  
 相談対応件数(面談) 25年度計 33件  
 相談対応件数(電話) 25年度計 60件

2) 日事連からの、平成25年度下半期業務実施状況報告書等について

内容について確認がなされ、1件を報告することとした。  
 レポートの内容については、黒部委員が再度修正することとなった。

5. 調査鑑定研修会(7月7日開催)について

- ・テーマを“構造の瑕疵等”とする事に決定した。
- ・次回委員会で内容を確定して、開催案内を告示することとした。
- ・城田弁護士との事前打合わせは、棕副会長作成の資料をもとに、メール等で行うこととなった。

6. その他

- ・次回委員会は 5月21日(水) 15:00～17:00 神事協2階会議室にて。

以上

開催日時	平成26年5月21日(水)	会場	(一社)神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者 (○)	担当副会長 ○椋 茂廣 委員長 ○根岸光司 副委員長 ○加藤一郎 ○高橋英二 委員 ○佐藤光良 ×清水煬二 ○福井綾子 ○増田務 ○甘粕博史 ○黒部光司 ×清水康弘 ×小松正道 ○高橋司好 事務局 ○小林恵美		

■議題

1. 平成26年度建築物等調査・鑑定業務対応登録事務所について事務局から報告
  - 1) ホームページに、掲載済み。
  - 2) 5月22日の理事会にて、登録事務所の報告を行う。
  - 3) 追加事務所の申請が1件あったが、9月末まで休会している事務所なので、10月からの登録になる。
2. 調査鑑定研修会(7月7日開催)について
  - 1) 内容
    - ・建築紛争の事例(城田弁護士)
    - ・四号建物の建築確認と建築士の責任(指導委員会)
    - ・判例に基づく構造瑕疵の事例(指導委員会)
  - 2) 研修会タイトル
    - ・「小規模建物の構造の瑕疵」についての研修会
  - 3) 次第
    - ・司会 福井委員
    - ・時間割

時間	内容	講師名
13:00 ～ 13:35	会長挨拶	会長(※要確認)
13:35 ～ 13:45	星野弁護士からのお願い	星野総合法律事務所 弁護士 星野 秀紀
13:45 ～ 15:05	・四号建物の建築確認と建築士の責任 ・判例に基づく構造瑕疵の事例	指導委員会
15:05 ～ 15:15	休憩	
15:15 ～ 16:00	建築紛争の事例	城田法律事務所 弁護士 城田 孝子
16:00 ～ 16:45	ディスカッション	
16:45 ～ 16:50	閉会挨拶	指導委員会

4) 会場・附帯装置

会場：横浜市技能文化会館多目的ホール2(半面)

附帯設備：拡声装置(有線マイク1本付)、有線マイク2本、ワイヤレスマイク2本

\*清水(煬)委員から提案のあったワイヤレスマイク(ビデオカメラ用)は、事務局にあるものを使用する事となった。

3. 苦情解決業務について

1) 苦情相談シフトの調整について

5月28日高橋（英）委員と9月24日増田委員のシフトを交代する。

2) 4月23日以降に対応したレポート内容について確認がされた。

違反建築物の相談は受け付けられないと今後返答する事とした。

4. その他

・次回委員会は、6月18日（水）15：00～17：00 神事協地下会議室にて。

以上

開催日時	平成26年6月18日(水)	会場	(一社)神奈川県建築士事務所協会 地下会議室
出席者 (○)	担当副会長 委員長 副委員長 委員 事務局	○棕 茂廣 ○根岸光司 ×加藤一郎 ×高橋英二 ○佐藤光良 ×清水煬二 ○福井綾子 ○増田務 ○甘粕博史 ○黒部光司 ○清水康弘 ×小松正道 ○高橋司好 ○小林恵美	

## 議題

## 1. 調査鑑定研修会(7月7日開催)について

## 1) 時間割

時間	内容	講師名
13:30 ～ 13:35	開会の挨拶	棕副会長
13:35 ～ 14:55	・四号建物の建築確認と建築士の責任 ・判例に基づく構造瑕疵の事例	棕副会長 小松委員
14:55 ～ 15:05	休憩	
15:05 ～ 15:50	建築紛争の事例	城田法律事務所 弁護士 城田 孝子
15:50 ～ 16:00	星野弁護士からのお願い	星野総合法律事務所 弁護士 星野 秀紀
16:00 ～ 16:45	ディスカッション	
16:45 ～ 16:50	閉会の挨拶	根岸委員長

## 2) 内容

- ・建築紛争の事例(城田弁護士)
- ・四号建物の建築確認と建築士の責任(棕副会長)  
→意識を高めてもらうため、挙手などで参加を求める。
- ・判例に基づく構造瑕疵の事例(小松委員)

## 3) 集合・担当

- ・集合 ・・13:00(横浜市技能文化会館多目的ホール2階)
- ・司会 ・・福井委員
- ・ビデオ撮影・・清水(康)委員
- ・プロジェクター、ワイアレス録音用マイク・・事務局準備

## 4) その他

- ・研修会後の懇親会は、佐藤委員が予約する事となった(17:15～予定)

## 2. 苦情解決業務について

## 1) 複数回にわたる相談者の場合

無料相談の範囲を超えているため、名簿を紹介し有料にて相談してもらう事とする。

### 3. その他

- 1) 講習会や研修会をメールでの申込み、払込用紙によるコンビニでの支払いに対応出来るようにしてほしいとの意見が出た。  
→事務局で検討する事となった。
- 2) 次回委員会は、8月20日（水）神事協地下会議室にて。

以上

開催日時	平成26年8月20日(水)	会場	(一社)神奈川県建築士事務所協会 地下会議室
出席者 (○)	担当副会長 ○椋 茂廣 委員長 ○根岸光司 副委員長 ○加藤一郎 ×高橋英二 委員 ○佐藤光良 ○清水煬二 ○福井綾子 ×増田務 ×甘粕博史 ○黒部光司 ○清水康弘 ×小松正道 ○高橋司好 事務局 ○小林恵美		

## 議題

- 横浜市消費生活総合センター依頼の住宅工事・建築診断実施報告書について  
公益財団法人横浜市消費者協会と消費生活相談に伴う住宅の施工に関する調査、診断及び専門的助言に関する覚書を、平成26年4月1日付で結んでいる。  
覚書では、調査結果は口頭により行うとなっているが、横浜市消費生活センターから、報告書による文書での提出を依頼された。  
→報告書を提出する事となった。  
・報告書は、横浜支部・事務局にそれぞれ保管し、公開はしない事とする。
- 神奈川県 住宅工事・建築相談アドバイス事業について  
神奈川県消費生活センターの行っている“神奈川県 住宅工事・建築相談アドバイス事業”で、消費者から相談があった時に、現状は消費生活センターが“調査鑑定登録事務所名簿”から直接選んでいるが、その選定を神事協で行う事は可能かとの問い合わせがあった。  
→可能。(事務局で受け、椋担当副会長に選定をしてもらう事となった)
- “消費者のための欠陥住宅判例【第5集】【第6集】”について  
7月7日に行った研修会での基礎、人通口の判例を参考データとして、全受講者にメールで送る事となった。
- 苦情相談業務について
  - 相談内容の確認を行った。
  - 面談4、5の方は、早急に対処が必要とのことから、事務局から電話をし面談後の経過を確認する事となった。
- 2月の調査鑑定研修会の件
  - ・日程 2月26日(木)
  - ・場所 技能文化会館
 に決定した。
- 神奈川県消費生活センターから講習会の依頼があった件  
11月に横須賀で行う講習会の講師の依頼があった。  
→黒部委員が直接日程・内容等の連絡をとる事となった。

## 次回委員会

- ・9月17日(水) 14時半～ 神事協2階会議室  
会の初めに、佐藤委員からの“トラブル予防DVD講座～欠陥住宅の法的責任”を見る事となった。

以上

開催日時	平成26年9月17日(水)	会場	(一社)神奈川県建築士事務所協会 2階会議室
出席者 (○)	担当副会長 ○椋 茂廣 委員長 ○根岸光司 副委員長 ○加藤一郎 ○高橋英二 委員 ○佐藤光良 ○清水煬二 ○福井綾子 ○増田務 ○甘粕博史 ○黒部光司 ×清水康弘 ○小松正道 ○高橋司好 事務局 ○小林恵美		

## 議題

1. “トラブル予防 DVD 講座～欠陥住宅の法的責任”を観て、勉強会を実施。
2. 根岸委員長から、9月11日開催の理事会報告があった。
  - 1) 平成27年度予算の策定に関する工程表が出された。
  - 2) 各委員会に予算削減が求められている。
    - ・苦情相談を“予約のみにする”“回数を減らす”“1人対応”等にし、削減するとの意見が出た。
    - ・法定団体として必要な相談業務として減らす事はないとの意見が出た。
    - ・削減ではなく、収入を増やすという観点から、今までに開催した講習会の DVD を販売するとの意見が出た。日事連名称使用や、編集等は可能か、確認していく事になった。
    - ・今までの講習会・「机の隅」の再編集を考える事となった。
3. 苦情相談業務について
  - 1) 相談内容の確認を行った。
  - 2) 苦情相談業務報酬上半期分の確認を行った。
4. 神奈川県消費生活センター依頼講習会について
  - ・建築の基礎と塗装(リフォーム)の講習会を黒部委員が講師をし、11月6日に横須賀で開催される事となったことが報告された。(黒部委員より)
5. みらいふれあいフェスティバル2014(11月14日(金)～15日(土)開催)で、相談ブースを設置する事になり、指導委員会委員が2名交代で担当する事になった。

## 次回委員会

- ・10月15日(水)15時～ 神事協2階会議室

以上

開催日時	平成26年10月15日(水)	会場	(一社)神奈川県建築士事務所協会 2階会議室
出席者 (○)	担当副会長 ○椋 茂廣 委員長 ○根岸光司 副委員長 ○加藤一郎 ○高橋英二 委員 ○佐藤光良 ×清水煬二 ○福井綾子 ×増田務 ○甘粕博史 ○黒部光司 ○清水康弘 ×小松正道 ×高橋司好 事務局 ○小林恵美		

椋担当副会長より挨拶

#### 議題

##### 1. 予算について

- ・講習会 CD 販売項目が前年よりも収入、支出ともに追加された。  
→CD 販売する事となれば、今までの講習会を録画したものだけではなく、椋副会長の新たな講演も入れた方が良いとの意見が出た。  
→販売する事とは関係なく、今までのデータの整理は必要。

##### 2. みらいふれあいフェスティバル2014 建築相談業務について

###### 1) 担当者が下記の通り決まった。

11月14日(金)

12:00～15:00 加藤副委員長、黒部委員

15:00～18:00 福井委員、清水(康)委員

11月15日(土)

11:00～14:00 小松委員、増田委員

14:00～17:00 佐藤委員、甘粕委員

###### 2) 予約制の面談が下記の通りあるので、各時間の担当者は面談を行う事となった。

11月14日(金)

15:00～15:50

16:00～16:50

17:00～17:50

##### 3. 苦情相談業務について

###### 1) 相談内容の確認を行った。

###### 2) 日事連への平成26年度上半期報告内容の確認を行った。

→面-4、面-9のレポートを作成し、確認後日事連に送付する事となった。

##### 4. 家づくりセカンドオピニオン専門委員会の状況について。

###### 1) 10月14日に開催された、委員会の報告が高橋副委員長よりあった。

###### 2) 今後は、指導委員会部会になる方向とした方がいいとの意見が出た。

#### 次回委員会

- ・11月19日(水) 15時～ 神事協2階会議室

以上

開催日時	平成26年11月19日(水)	会場	(一社)神奈川県建築士事務所協会 地下会議室
出席者 (○)	担当副会長 × 椋 茂廣 委員長 ○ 根岸光司 副委員長 × 加藤一郎 × 高橋英二 委員 ○ 佐藤光良 × 清水煬二 × 福井綾子 × 増田務 ○ 甘粕博史 × 黒部光司 ○ 清水康弘 × 小松正道 ○ 高橋司好 事務局 ○ 小林恵美		

## 根岸委員長より挨拶

みらいふれあいフェスティバルでの、相談窓口対応お疲れ様でした。

相談件数が、2日間を通してなかったなので、来年度以降は検討する必要があると考える。

## 議題

## 1. 予算について

- ・支出1割減との要請があったため、苦情相談を年32回 → 年27回に減らす事とし、2次予算要求案として提出する事となった。
- ・収入増の為には、会員を増やす事が大切。会員になれば、交流の場が増え、相談する機会(相談相手)が増える事をアピールしていくとともに、指導委員会としては、会員相談窓口も設置する事を考えていく必要があるのではという意見が出た。
- ・入会金が各支部によっていくらかを表などで示すほうが入会予定者は検討しやすい。
- ・入会金無料キャンペーンでは正規の入会金がわからなければいくらメリットなのかがわかりにくい。

## 2. 苦情相談業務について

- ・相談内容の確認を行った。
- ・マンションの管理組合からの相談の際には、どの立場か聞く必要がある。
- ・調査鑑定業務登録事務所を紹介する際には、具体的な事務所を紹介するのではなく、相談者自身に選択していただく必要がある。

## 3. 2月26日開催調査鑑定業務研修会について

- ・“建築紛争になった事例と結果”の内容とする。
- ・星野弁護士に、“裁判の仕組み”“解決の流れ”の講演をしていただく。  
→星野弁護士に依頼する。
- ・日事連サービスに“設計ミスを中心とした保険金がおりた事例)の講演をしていただく。

## 次回委員会

- ・12月17日(水)15時～ 神事協地下会議室

以上

開催日時	平成26年12月17日(水)	会場	(一社)神奈川県建築士事務所協会 地下会議室
出席者 (○)	担当副会長 委員長 副委員長 委員 事務局	×椋 茂廣 ○根岸光司 ×加藤一郎 ○佐藤光良 ○甘粕博史 ○小林恵美	○高橋英二 ×清水煬二 ○黒部光司 ○清水康弘

根岸委員長より挨拶

#### 議題

1. 苦情相談業務について
  - ・相談内容の確認を行った。
  - ・面談を行った際、相談者から分離発注方式で、困っている人が多くいるとの話があった。
  - ・分離発注方式について、今後相談者等が増える事が予想される事から、勉強する必要があるとの意見があった。
2. 2月26日開催 調査鑑定業務研修会について
  - 1) “建築紛争になった事例と結果”
    - ・次回委員会の時に、各委員1事例ずつ提出し、その中から選び、講義する事となった。
  - 2) “裁判の仕組み” “解決の流れ”
    - ・星野弁護士に、内諾はいただいているとの報告があった。
    - ・次回委員会又は、委員長が直接、打合せをする事となった。
  - 3) “設計ミスを中心とした保険金がおりた事例の紹介”
    - ・日事連サービスに講師を依頼し、中川氏に講義していただく事となった。
  - 4) 登録更新についての説明
3. 経済調査会に協力依頼予定のDVD作成について
  - ・来年度の予算等が関係ある事から、しばらく様子を見る事になった。

#### 次回委員会

- ・1月19日(月) 神事協地下会議室 15:00～17:00

以上

25～26年度 第16回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 指導委員会 議事録

開催日時	平成27年1月19日(月)	会場	(一社)神奈川県建築士事務所協会 地下会議室
出席者 (○)	担当副会長 委員長 副委員長 委員 事務局	○椋 茂廣 ○根岸光司 ○加藤一郎 ○佐藤光良 ×甘粕博史 ○小林恵美	○高橋英二 ○清水煬二 ○福井綾子 ○増田務 ×黒部光司 ×清水康弘 ×小松正道 ○高橋司好

椋副会長よりあいさつ

議題

- 苦情相談業務について
  - 来年度、苦情相談回数は減らさない方向で予算は計上した。
  - 相談内容の確認を行った。
  - 工務店とのトラブルは、弁護士会に相談するように促す。

2. 2月26日開催 調査鑑定業務研修会について

1) 次第

時間	内容	講師名
13:30 ～ 13:40	開会の挨拶	(一社)神奈川県建築士事務所協会 会長 小林忠志
13:40 ～ 13:50	「建築物等調査・鑑定業務」登録方法説明	指導委員会 副委員長 高橋英二
13:50 ～ 14:35	設計ミスを中心とした保険金がおきた事例の紹介	(有)日事連サービス 中川氏
14:35 ～ 14:45	休憩	
14:45 ～ 15:55	建築紛争になった事例と結果	指導委員会 委員
15:55 ～ 16:35	“裁判の仕組み” “解決の流れ”	星野総合法律事務所 弁護士 星野秀紀
16:35 ～ 16:45	質疑応答	
16:45 ～ 16:50	閉会の挨拶	(一社)神奈川県建築士事務所協会 副会長 椋茂廣

2) 担当

- ・司会 加藤副委員長
- ・ビデオ 清水(康)委員

3) “建築紛争になった事例と結果” 講義担当

- 1件15分程とし、データ等を事前に事務局まで提出する事となった。  
(固有名詞等は、入らないように注意する)

- ・根岸委員長 建築物不同沈下の件
- ・佐藤委員 落雪の件
- ・黒部委員 リフォーム詐欺の件
- ・福井委員 築11年目の雨漏りの件

次回委員会

・3月16日(月) 神事協会議室 15:00 ~ 17:00

以上

開催日時	平成27年3月16日(月)	会場	(一社)神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者 (○)	担当副会長 委員長 副委員長 委員 事務局	○棕 茂廣 ○根岸光司 ○加藤一郎 ×高橋英二 ○佐藤光良 ○清水煬二 ○福井綾子 ×増田務 ○甘粕博史 ×黒部光司 ○清水康弘 ×小松正道 ○高橋司好 ○小林恵美	

棕副会長より挨拶

議題

1. 調査鑑定業務研修会の反省

- ・最後に時間が足りなくなったので、時間を区切ってやった方がよかった。
- ・“建築紛争になった事例と結果”の題材はよかった。
- ・ビデオ講習について  
→次回の委員会で、ビデオを確認後開催するか決める事とした。

2. 苦情相談業務について

- ・前回の委員会から、5件の電話相談があった。
- ・相談内容の確認を行った。

3. 来年度の相談業務日程分担について

- ・平成27年度の相談開催回数は32回とし、上期(4月から9月)16回、下期(10月から3月)16回とする。
- ・水曜日が5回ある月は第1・5水曜日を休みとする。(変更あり)
- ・水曜日が4回の月は、第3水曜日を休みとする。(変更あり)
- ・その他、年度始め(4/1)、GW明け(5/7)、盆休み(8/19)、年始明け(1/6)、年度末(3/23)を休みとする。
- ・相談日は、4/8、4/22、5/13、5/20、5/27、6/3、6/10、6/24、7/8、7/15、7/22、8/5、8/26、9/2、9/9、9/30、10/7、10/14、10/28、11/4、11/11、11/25、12/2、12/9、12/23、1/13、1/27、2/3、2/10、2/24、3/9、3/16 の計32回とする。
- ・担当者は、事務局で表に記入し、メールで送付する事となった。

4. 来年度の委員会開催日について

- ・4/15、5/20、6/17、7/23(新旧合同)と決まった。以降は、新委員で決める事となった。
- ・27年度第1回の講習会の日程が、8月27日に決まった。会場の予約次第では、前後する事もある。

5. 横浜市消費生活総合センターとの覚書締結について

- ・覚書を締結する事となった。
- ・横浜支部に依頼する事となるが、報告書は委員会に提出してもらう事とする。

6. 会員増強へ向けた活動への協力について

- 1) 会員増強に有効ではないかと下記の意見が出た。
  - ・業務を行っていく上で、誰かに相談できる体制作りが必要。
  - ・HPに委員会が質問できるようにする。(会員の相談窓口、委員会は質問を受ける体制作り)
  - ・HP上に業務情報の掲載をしてはどうか。
  - ・HP上に他の事務所の業務情報を掲載してはどうか。
- 2) 次回委員会でも、意見を出す事となった。

7. その他

- ・来年度から、委員会交通費が半年に1度にまとめた支給になるとの報告があった。
- ・新規開設テキストを新しく作り替える事となり、指導委員会が担当する部分もあるとの報告があった。

次回委員会

- ・4月15日（水） 神事協地下会議室 15:00～17:00

以上

開催日時	平成27年4月15日(月)	会場	(一社)神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者 (○)	担当副会長 委員長 副委員長 委員 事務局	○棕 茂廣 ○根岸光司 ○加藤一郎 ○高橋英二 ×清水煬二 ○福井綾子 ○増田務 ○甘粕博史 ○黒部光司 ○清水康弘 ×小松正道 ○高橋司好 ○小林恵美	

議題

1. 横浜弁護士会より協力業務について

横浜弁護士会総合法律センター委員会より、狩倉弁護士と渡部弁護士が来られ、協定を結びたいと説明があった。横浜弁護士会は、各団体に協定を結ぶ事を持ちかけており、今現在、税理士会や公認会計士会などと協力体制をとっている。

(協定内容)

- ・相談会などを合同で行う。
- ・お互い会員を紹介し合う機会を作る。
- ・意見交換会を行う。

神事協としては、是非協力体制をとっていきたい。協定を結ぶには、文書で締結する必要がある事を説明し、渡部弁護士と事務局(小林)が調整し、委員会に提出する事となった。

2. 苦情相談業務について

- ・前回の委員会から、3件の電話相談があった。
- ・相談内容の確認を行った。
- ・今年度の相談業務日程分担について、担当表をもって確認した。

3. 新規開設テキストについて

- ・新規開設テキスト改訂の原稿を提出する事となっている。(4月20日締切)
- ・現セクション4業務紛争とその事例を指導委員会で担当している。
- ・現4-6紛争事例、現4-7裁判事例を書き直し、現4-1業務紛争と予防、現4-3業務責任、4-4その他の責任は、内容を見直す事となった。
- ・現4-6紛争事例、現4-7裁判事例を増田委員が担当する事となった。
- ・現4-1業務紛争と予防、現4-3業務責任、4-4その他の責任は棕副会長が担当する事となった。
- ・不法行為について、城田弁護士のデータがあるか、事務局で確認する事となった。

4. 会員増強に向けた活動について

- ・他団体に呼びかけ、研修会等に参加してもらい、神事協の活動を見てもらう。
- ・研修会費を会員・会員外同じとし、研修会等に参加してもらい、神事協の活動を見てもらう。
- ・今注目されている空き家問題を中心に、弁護士とのセミナーなどを開催する。
- ・会員が相談できる相談窓口を開設し、指導委員会が受け持つ。(調査・鑑定登録事務所を活用する)

5. その他

- ・今後のセカンドオピニオンの活動方法は、総会後の理事会にて決定する。
- ・平成27年度第1回調査鑑定研修会は、8月25日(火)横浜市技能文化会館ホール2で開催する事となった。

次回委員会

- ・5月20日(水)神事協会議室 15:00～17:00

開催日時	平成27年5月20日(水)	会場	(一社)神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者 (○)	担当副会長 委員長 副委員長 委員 事務局	×棕 茂廣 ○根岸光司 ○加藤一郎 ○清水煬二 ○黒部光司 ○小林恵美	×高橋英二 ○福井綾子 ○増田務 ○甘粕博史 ○清水康弘 ×小松正道 ○高橋司好

議題

1. 苦情相談業務について

- ・前回の委員会から、1件の面談、1件の電話相談があった。
- ・面談の結果(面・1)、苦情相手事務所が会員だった事から、対応を検討した。  
→委員長が、「きちんとした対応をするように」と、苦情相手事務所(会員事務所)に電話をする事となった。その後、事務局から相談者に報告の電話をする事となった。

2. 8月25日(火)開催 調査鑑定研修会について

- ・テーマが『“わかりやすい基礎構造”～トラブル多発の人通孔の計算方法～』に決まった。
- ・講師を小松委員に、オブザーバーとして横須賀支部桜井氏にお願いする事となった。
- ・“人通孔のトラブルの判例の実例”を弁護士に講演をお願いする事となった。  
→依頼する弁護士は、棕副会長と相談する事となった。
- ・質疑応答の時間を設ける事となった。

3. 会員増強に向けた活動について

- ・会員向け相談窓口を新規開設する事となった。  
→苦情相談の時間に受け、担当相談者が答えられなければ、委員会に振る事となった。
- ・建築士会との連携が大事との意見が出た。
- ・セカンドオピニオンについても指導委員会で行う。実施規定に基づき行い、苦情相談窓口の時間内で行うこととする。

4. 神奈川・横浜住まいみらい展運営協力担当者について

- ・次回委員会(新旧出席)にて、決める事となった。

5. 新規開設者講習会テキストについて

- ・訂正事項等を確認した。

次回委員会

- ・6月17日(水) 15:00～ 神事協地下会議室(予定)  
新旧委員出席  
委員会終了後、懇親会開催